

「ふ」だんの「く」らしを「し」あわせに。

# 福祉くるべ



しあわせは、  
もらうもの。

2022  
**07**  
July

特集「歴史を知る、感じる、受け継ぐ」

たかせ☆キッズクラブ

黒部善意銀行のご報告

小物づくり教室

〔編集・発行〕 社会福祉法人 黒部市社会福祉協議会 令和4年7月1日発行

この広報誌は一部共同募金の助成金により発行されています。

新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、イベントの中止や休館となることがございますので、ご了承ください。自宅での検温、来館時にはマスクの着用をお願いいたします。

2022  
**7**

介護予防のための

**元気はつらつ体操教室**

黒部市福祉センター  
TEL.(0765)54-1082

★初参加随時受付中

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1 健康教室 (認知症について)	2
3	4	5 体操	6	7 体操	8 脳トレ	9
10	11	12 健康教室 (認知症について)	13 自力整体	14 健康教室 (認知症について)	15 自力整体	16
17	18	19 自力整体	20 健康教室 (認知症について)	21 自力整体	22 音楽療法	23
24	25	26 音楽療法	27 音楽療法	28 音楽療法	29	30
31	1	2 アロマ・ヨガ	3	4 自力整体	5 アロマ・ヨガ	6

★令和4年4月より、生き生き倶楽部の予定は広報くるべにて掲載しております。

健康教室  
〔認知症について〕

池田リハビリテーション病院  
作業療法士

脳トレ

くろべ脳トレクラブ

自力整体

稲田 清美 先生

音楽療法

畠山 悦子 先生

アロマ・ヨガ

村田 あゆみ 先生

体操

小森亜希子 先生

は休館日

時間/10:00~11:00

対象/65歳以上の方

参加費/300円(入館料のみ)

消防の



**火災で命を落とす原因を  
知っていますか？**

全国で毎年約4万件の火災が発生し、住宅火災では約1,000人が亡くなっています。そのうちの約7割が高齢者で、5割が逃げ遅れによるものです。煙に含まれる一酸化炭素を吸い込むと、呼吸困難を引き起こして意識がなくなり、逃げられなくなります。火災発生時に避難する場合は、姿勢を低くしてタオル、ハンカチ、マスク、ビニール袋など使用して、煙を吸わないようにしましょう。



今月の表紙

新緑の中でほほ笑む姿からは、これまでの幸せな日々が伝わってきます。近所の方との何気ない会話で優しさを感じたりほっとする瞬間があったりします。そうやって周りの人からしあわせをもらうことで、心が豊かになっていくのだと思います。

福祉・ボランティアに関することは

社会福祉法人 **黒部市社会福祉協議会**

<http://www.kurobesw.com/>



本所 黒部市福祉センター内

〒938-0022 黒部市金屋464-1 TEL.(0765)54-1082(代表) FAX.(0765)52-2797  
TEL.(0765)57-1089(ケアセンター・ホームヘルプセンター) Eメール kurobesw@ma.mrr.jp

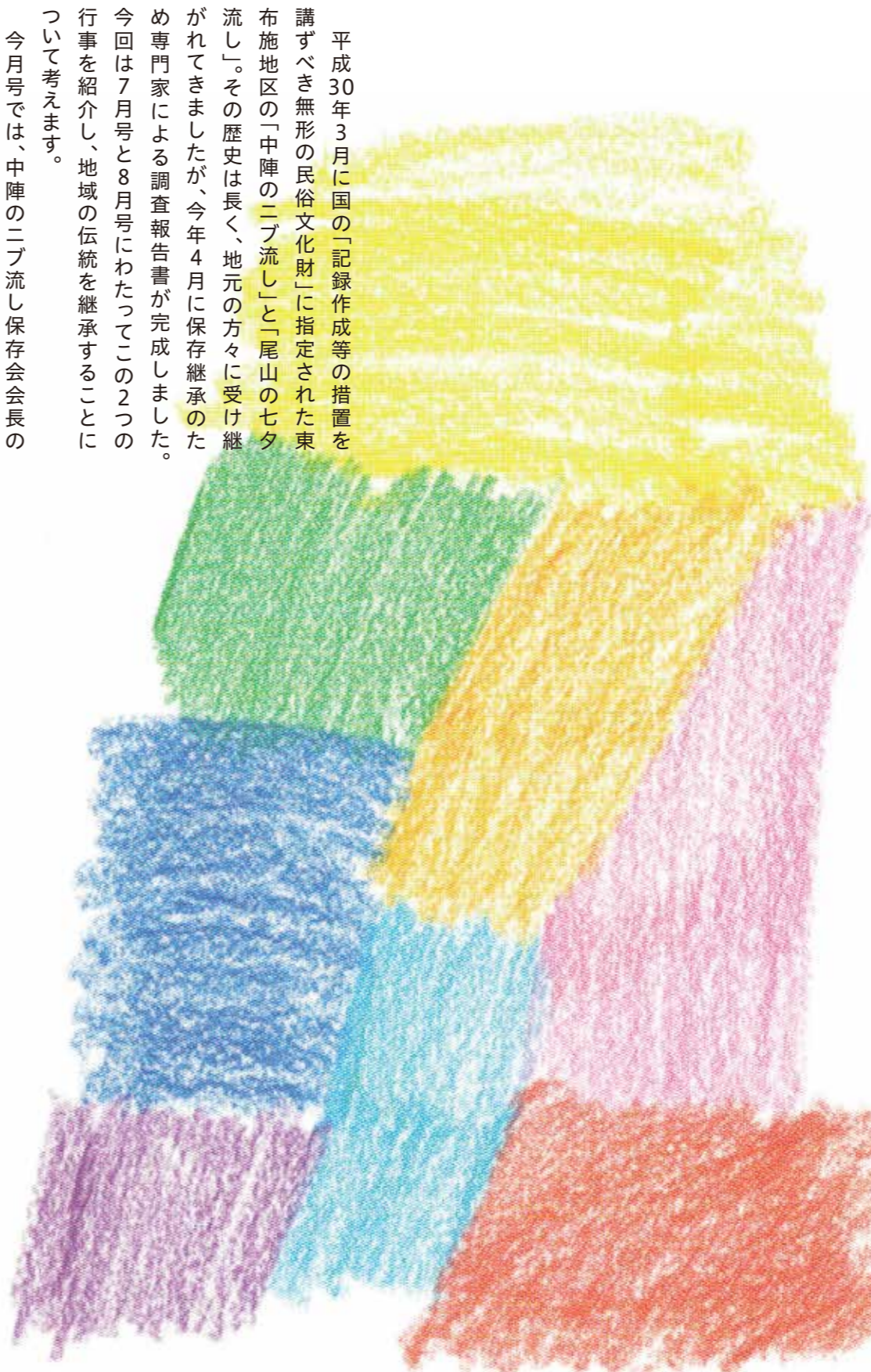
宇奈月支所・黒部市東部地域包括支援センター 黒部市ふれあい福祉センター内  
〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山2111 TEL.(0765)65-1165 FAX.(0765)65-9533  
Eメール tobu-houkatsu@kurobesw.jp

私たちは5GOALS for 黒部を推進しています



ちよこつと情報 [黒部市の人口] 40,321人 [65歳以上の人口] 12,924人 高齢化率 32.1% R4.5.31 現在

# 歴史を知る、感じる、受け継ぐ



平成30年3月に国の「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に指定された東布施地区の「中陣のニブ流し」と「尾山の七夕流し」。その歴史は長く、地元の方々に受け継がれてきましたが、今年4月に保存継承のため専門家による調査報告書が完成しました。今回は7月号と8月号にわたってこの2つの行事を紹介し、地域の伝統を継承することについて考えます。

今月号では、中陣のニブ流し保存会会長の丸田和重(まるたかずしげ)さん(71歳)からお話を伺いました。

## 家族で参加

毎年7月の最終日曜日に行われている中陣のニブ流し。その年の6月に刈りとられた麦のわらを束ね、組み合わせで作った1m程の子舟(ニブ舟)を尾山大谷川下流に浮かべて歩きながら押し流し、けがれ等を追い払います。

その始まりは記録が残っていないため定かではありませんが、古くからとされています。麦を栽培していなかったときは、わらを集めづらかったこともあり、行事が中断。しかし、昭和55年2月にあらためて中陣のニブ流し保存会が設立され復活しました。

現在は魚津市の蛇田(へびた)地区営農組合にいただいたわらを乾燥させ、各家庭でニブ舟を補修、新装します。「葉をとってわらを麻ひもでぐるぐる巻いていくので、慣れていない人は手



ニブ神輿

に水膨れができるんです。作るのに1日はかかると思いますね」と丸田さん。ニブ舟を作るのは各家庭のおじいさんやお父さんが多く、別の地域に住んでいる孫のために舟を作る人も多いです。「当日は20隻以上のニブ舟を流します。生まれてすぐの赤ちゃんでもお父さんお母さんが抱っこして、作ってきた小さなニブ舟を浮かべるので、いつも赤ちゃんから小学6年生くらいの子どもたちが参加しています。過去には、東布施の子たちが学校でニブ流しのことを友だちに話したのがきっかけで、クラスで1つの舟を作って参加してくれたこともありました。そのときはペットボトルで作った舟やったけど、ニブ舟でなくてもいいから、そうやっているいろんな人が来てくれたらいいですね」と話します。



昔の様子を交えながら話してくださる丸田さん

## 成長を感じ、交流できる場

中陣町内に新しく引越して来られた方もいるので、昨年はニブ舟作りの講習会が開催されました。子どもたちは葉を取る手伝いをしたり、お父さんとお母さんと一緒に飾りつけをしました。昔は質素で、マストのように紐を前後に渡して色紙を貼る程度の飾りつけでしたが、最近は七夕飾りのようなぼんぼりや短冊、折り紙を使って工夫されています。また、昔は5本くらいのろうそくを舟の先端と両脇、後ろに立てて舟を流し、夜になるとその灯りはとても情緒がありました。最近は飾りがすごく豪華になって、ろうそくを立てる方はほとんどいませんが、各家庭で自由に作っています。

当日はまず、ニブ流し行進の歌を流しながらニブ神輿やニブ舟を持って町内を歩きます。高齢の方でも玄関前に座って眺めることができ、参加している子どもたちの姿を見て元気をもらっています。

3年前までは、公民館裏の伝承者養成館の前で子どもたちがニブ流し行進の歌を合唱したり太鼓をたたいたりしていました。また、ニブ流しが終わった後には公民館前でパーベキュー。「高齢者の方々がニブ流しを見てくれたときは、『どこそこのうちの孫があの子なんやね』ってみんな話して喜んでおられましたね。近所にも、『隣のおじいちゃんどうしてらっしゃるか』って思うのでこういう機会に聞いたりみ

## 活動レポート | 5月19日(木)黒部市福祉センター

### ふくし車両DXに向け 連携協定を締結

黒部市社会福祉協議会(前田潤会長)、トヨタモビリティ富山株式会社(品川祐一郎社長)、一般社団法人SMARTふくしらボ(山本真也代表理事)が、車両管理の効率化や事故率の抑制に向けた連携協定を締結。今年度から3年間かけて、福祉施設における移動資源の一元化や車両管理の効率化に向けての実証実験を行い、併せて福祉版移動シェアサービス(SW-MaaS)や、福祉施設を対象とした安全運転講習の合同開催等に取り組めます。



(左から) 前田会長、品川社長、山本代表理事

また、締結式と同日に、市内3法人による送迎車両を共同利用する乗り合い実証実験もスタートしました。

## 活動レポート | 6月2日(木)たかせ☆キッズクラブ(たかせ小学校放課後児童クラブ)

### みんなで楽しいことを体験する、そして認め合える関係を築く

「子どもたちの将来につながるきっかけづくりになれば」との思いで、様々な体験活動を行っている「たかせ☆キッズクラブ」。昨年は藍を種から発芽させ、藍染めを体験。さらに染め終わった葉を乾燥させてお菓子を作ってもらい食べる経験もしました。今年は野菜を育てたり、ひまわりを咲かせたいと思います。植物が育ち、加工され、手元に届くまでの流れを知り、多くの人が関わっていることに気づいて感謝の気持ちを育むことを大切にしています。そして、笑顔の輪が広がってくると嬉しいです。

放課後児童支援員の本本加代子さんは、「普段静かにしている子が活動に興味を持ってすごく輝いたときに、その子を認める子がいる。誰一人悲しい思いをさせたくない。そして誰かがみんなを認められる場所にしたいです」と話し、体験を通して子どもたちの心が豊かになっていくことを願っています。



外で思い切り遊ぶ子どもたち



ローゼルなど珍しい野菜を植えたよ



豪華なニブ舟を並べて伝承者養成館前で集合写真

んなで話したりして町内の確認みたいにもなっていますね。そうやって隣近所との付き合いがあるのも良い所だと思います」と話します。

### 一つになって続いていく



伝承者養成館にある過去の写真

「最近はずいずいクラブがあって、昔みたいに学校が終わってからの子どもたち同士で遊ぶことが少なくなってきたもんですから、年に1回こうやって集まるのも良いかなと思います。それに、町内の交流にもなるのでこの行事はそのまま続けていけたらいいですね。青壮年会や女性部のたんぼの会にも協力してもらっているから本当に町内が一つになった行事やね」と丸田さん。

今年4月には「中陣のニブ流し」の調査報告書が完成しました。「資料がないと時が経つに  
●来月は、尾山の七夕流しについて石川幹夫(いしかわみきお)さん(72歳)のお話を紹介します。  
中陣のニブ流し  
今年の開催日：7月31日(日)  
場所：中陣町内、尾山大谷川  
時間：町流し 18時頃から  
ニブ流し 18時30分頃から

つれて思い出せないこともあるので、今回のように報告書を作っていただけは大変ありがたいことです。文化について研究しておられる先生方がニブ流しについてまとめてくださったので、後世に残していけますし、他の地域の方々にも知ってもらえる機会ができたと思います。細く長くても良いから絶やさずに守り繋いでいってほしいのが一番の願望ですね」と話します。  
地域の行事は、住民同士の交流の場となり子どもたちの成長を感じられる場にもなります。初めの人にも参加しやすいように講習会や練習会を開いたり、いろいろな形で誰でも参加できたりすることで、そこに住む人たちが伝統行事を地域の宝、自分たちの誇りと感じ大切にしていけるのではないのでしょうか。

## 黒部市福祉センターのお知らせ

休憩時間/9:30～16:00 入浴/10:30～15:30  
※休憩時間、入浴時間が短縮になっております。

新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、イベントの中止や休館となることがございますので、ご了承ください。

## 7月

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、7月は演芸、ステージ発表をいたしません。

休館日 毎週月曜日  
(4日・11日・18日・25日)

## 8月

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月は演芸、ステージ発表をいたしません。

休館日 毎週月曜日(1日・8日・15日・22日・29日)  
お盆のため13日・14日は休館日です。

催し物と休館日のご案内

## お知らせ

### 第17回黒部市社会福祉大会中止のお知らせ

令和4年7月16日(土)に予定しておりました第17回黒部市社会福祉大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とさせていただきます。

## お知らせ

### 小物づくり教室 手まりづくり

～ひと針ひと針 美しい糸を重ねて 可愛い手まりを作りましょう～



日時 令和4年8月1日(月)13:30～15:30

場所 黒部市福祉センター 大広間

講師 高島真実子 氏

定員 20名

参加費 800円(※入館料込み)

申込期間 7月1日(金)～7月22日(金)

持ち物 糸切りばさみ

問合せ 黒部市社会福祉協議会 TEL.0765-54-1082

## 今月の相談日

### 弁護士と法律相談

■黒部市福祉センター(金屋464-1)

7月19日(火) 13:30～15:30 / 予約受付7月1日より※先着4名  
相談内容問わず、年度につき

1人3回までのご利用とさせていただきます。

### 富山県東部生活自立支援センター 生活自立支援相談

■黒部市福祉センター(金屋464-1)

7月11日(月) 10:00～11:30 / 予約受付7月1日より

新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、相談員の変更や中止となることがございますので、ご了承ください。

今月のクラブ

## ポールウォーキング

金曜日(8日・22日) 13:30～15:00

場所:石田交流プラザ(現地集合)

囲碁・将棋クラブ、元気カラオケクラブにつきましては新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、7月は開催を中止とさせていただきます。



誕生日のお祝いに福祉センターの入浴券はいかがですか?  
11枚綴り・・・3,000円



## 黒部善意銀行

令和3年度活動状況のご報告

黒部善意銀行では、預託(寄付)という形でみなさまの善意をお預かりし、社会福祉事業に活用させていただいております。皆様のあたたかい善意に心から感謝いたします。

預託(寄付) 43,195円

貸出(配分) 70,000円

内訳 一般預託(11件) 43,195円  
物品預託(0件)

内訳 生活保護世帯・準要保護世帯  
修学旅行参加生徒への支援金として 70,000円

貸出対象者 生活保護世帯、準要保護世帯

### ■ 預託者ご芳名 ※寄付当時の団体名で記載しています。

#### 企業・団体

くろべ陶芸友の会

富山県立にいかわ総合支援学校  
中学部

#### 『愛のともしび』募金箱

生地公民館 ホテル黒部 ワークマンプラス黒部店

若栗公民館 黒部川電気記念館 黒部市宇奈月老人福祉センター

延楽 風車 黒部市福祉センター

敬称略・順不同

明るい社会づくりに寄与する善行を讃えて、次の方々に感謝状が贈られました。

感謝状の贈呈

富山県善意銀行より(令和4年2月23日)

#### 【各種団体推薦の部】

・舟本治生 様 ・沓掛晴和 様 ・山口喬平 様 ・平井康之 様  
・岩瀬新吾 様 ・岩瀬由香里 様 ・桜井交通(株)親睦会 様

#### 【県善意銀行推薦の部】

・富山県立桜井高等学校 様 ・稲澤廣明 様 ・大高建設(株) 様

事務所 黒部市福祉センター

寄付受付 黒部市ふれあい福祉センター/黒部市役所/黒部市宇奈月サービスセンター  
市内各所設置の『愛のともしび』募金箱